

平成 23 年 7 月 12 日

【照会先】

大臣官房 統計情報部

人口動態・保健統計課保健統計室

室長 武田 康久

室長補佐 三村 耕自

衛生行政業務統計第一係

(代表電話) 03(5253)1111 (内線 7511)

(直通電話) 03(3595)2958

報道関係者 各位

## 平成22年衛生行政報告例(就業医療関係者)結果の概況

厚生労働省では、このほど、平成 22 年「衛生行政報告例」(就業医療関係者)の結果を取りまとめましたので、公表します。

「衛生行政報告例」は、衛生行政運営の基礎資料を得ることを目的に、精神保健福祉、栄養、衛生検査、生活衛生、食品衛生、乳肉衛生、医療、薬事、母体保護、特定疾患(難病)、狂犬病予防の 11 の行政分野について、毎年調べているものです。

今回公表する結果は、この 11 分野のうちの「医療」で、平成 22 年末における就業医療関係者(免許を取得している者のうち就業している者)などについて、各都道府県からの隔年(1年おき)の報告をもとに集計したものです。

なお、東日本大震災の影響により、宮城県からの報告の一部が提出不可能となったため、本概況に掲載の一部<sup>(注)</sup>については宮城県の数値が含まれていません。

(注) 宮城県の数値が含まれていないのは、「歯科技工所数」、「就業あん摩マッサージ指圧師・はり師・きゅう師・柔道整復師数」、「あん摩、マッサージ及び指圧等を行う施術所数」です。

### 【調査結果のポイント】

#### ○就業医療関係者の状況【2頁表1、7頁表4】

・保健師	: 45,028 人	(平成 20 年調査に比べ 1,582 人、3.6%の増加)
・助産師	: 29,672 人	(同 1,883 人、6.8%の増加)
・看護師	: 952,723 人	(同 75,541 人、8.6%の増加)
・准看護師	: 368,148 人	(同 6,894 人、1.8%の減少)
・歯科衛生士	: 103,180 人	(同 6,738 人、7.0%の増加)
・歯科技工士	: 35,413 人	(同 76 人、0.2%の増加)

#### ○年齢階級別にみた就業医療関係者の構成割合【4頁表3、7頁図8】

・保健師	: 「30～34 歳」(16.1%) が最も多い。
・助産師	: 「25～29 歳」(16.8%) が最も多い。
・看護師	: 「30～34 歳」(16.3%) が最も多い。
・准看護師	: 「45～49 歳」(15.4%) が最も多い。
・歯科衛生士	: 「25～29 歳」(19.2%) が最も多い。
・歯科技工士	: 「50 歳以上」(39.0%) が最も多い。

詳細は別添概況をご覧ください。